

01 学んだことが生かれます
手話ボランティア講座を開催

問 障害福祉課 ☎027-220-5711



総合福祉会館で手話ボランティアを養成する講座を開催します。コース・日時は〈入門〉①5月12日から10月20日までの金曜23回、午後1時30分から3時30分まで②同午後7時から9時まで〈基礎〉③5月12日から12月15日までの金曜30回、午後1時30分から3時30分まで④同午後7時から9時まで、対象は市内在住・在勤・在学中、①②は手話初心者、各40人③④は入門コース修了者、各25人（抽選）。費用は3,240円です。4月7日（金）までにハガキで申し込んでください。希望コース・時間・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を記入し、〒371-0014朝日町三丁目36-17・市保健所内障害福祉課へ。

02 通年で専門的に学びます
講座を受けて点訳・音訳奉仕員に

問 県立点字図書館 ☎027-255-6567

県立点字図書館で点訳と音訳奉仕活動を行う人を養成する講座を開催。日時は〈①点訳〉5月16日から来年1月23日までの火曜29回、午前9時30分から正午まで〈②音訳〉5月16日から来年3月20日までの火曜25回、午後1時から4時までです。会場は県社会福祉総合センター（新前橋町）で、講座修了後に県立点字図書館で各奉仕活動ができる人、各20人（選考）が対象です。費用は①が1,080円②が1,600円。参加を希望する人は3月21日（火）・22日（水）①が午前10時から11時30分まで②が午後1時30分から3時までの事前説明会を電話で予約してください。申し込みは同館へ。



03 高齢社会をアクティブに生きる
シンポで自助・互助の取り組み学ぶ

問 介護高齢課 ☎027-898-6276

「ささえあいの芽を育むシンポジウム」を開催。4月から実施する介護保険制度の新しい総合事業開始に合わせ、市内で取り組まれている自助・互助の実践例をリレートーク形式で紹介します。日時は3月21日（火）午後1時30分から4時まで、会場は総合福祉会館で、対象は一般、先着400人。3月17日（金）までに介護高齢課へ申し込んでください。



04 3月9日は世界腎臓デー
年に1度は健康診査の受診を忘れずに

問 健康増進課 ☎027-220-5708

現在、成人の約8人に1人が慢性腎臓病を発症し、新たな国民病といわれています。初期症状はほとんどなく、病気が進行すると心筋梗塞や脳卒中、人工透析などの重大な危険因子にも。年に1度は健康診査を受け、健診結果で気になることがある人は気軽に相談してください。

05 本市の高齢者施策を考える
社会福祉審議会委員を募集します

問 介護高齢課 ☎027-898-6152

第7期まえばしスマイルプランの策定のため、介護保険や高齢者施策の調査や審議などを行う社会福祉審議会臨時委員を募集します。任期は来年3月31日（土）まで。対象は市内在住で他に本市の附属機関の委員になっていない40歳以上の介護保険被保険者、3人（選考）です。申込書に応募の動機や高齢者施策についての意見や提案を800字程度にまとめ、3月21日（火）までに郵送で市役所介護高齢課へ申し込んでください。申込書は同課や各支所・市民サービスセンターなどで配布するほか、本市ホームページからダウンロードもできます。

